

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍が長期化しており、外部との交流行事や外出を控えているため、利用者の刺激が減って、日々の生活にマンネリ感がある。	コロナ禍においても施設内で多彩な変化のある活動を通して、利用者が笑顔になり喜んで過ごすことができる。	四季を感じられるような装飾を手作業で考えながら作って頭の体操をする。打楽器を取り入れてリズム打ちをしながら歌を唄う。動画体操で毎日マンネリになりがちな体操を工夫する等、各ユニットで具体的に提案、検討、計画的に実施していく。	12か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。